

所 属	環境生活部 環境生活政策課		
担当(係)名	消費生活担当	内線	2389

## 新 多重債務の相談窓口をコンビニATM画面でPR

< 消費者行政活性化基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
2,600	一般財源 2,600	役務費 2,600
(前年度 0)		(ATM画面表示費用)

### 2 背景・現状

多重債務に関する相談は年々増加傾向にあるが、県内に推計で2万人(平成19年)を超えと言われる多重債務者のうち、相談窓口を訪れる人は少数であり、相談できずに悩み続ける人が多数存在するのが現状である。

しかし、「相談窓口で適切なアドバイスを受け、適切な対応をとること」により多重債務は解決が可能であり、多重債務者に相談窓口へ来てもらうことが重要である。

### 3 事業目的

ひとりでも多くの多重債務者が健全な社会生活を営めるようこの問題の解決を図る第一歩としての相談窓口の周知、啓発を図り、潜在的な多重債務者に来所や電話等による相談を促す。

### 4 事業概要

コンビニエンスストアのATMの利用客に対し、ATM画面上で県の多重債務相談窓口となる「県民生活相談センター」の連絡先を期間を限定して集中的に広報する。

< 予定期間 >

・ 11月～12月(2ヶ月間)

【表示案】

多重債務で悩んでいませんか?  
一人で悩まないで、下記まで  
是非ご相談ください!  
058-277-1003  
県民生活相談センター

(款)2 総務費(項)2 企画開発費(目)(9) 県民生活行政費  
(明細書事業名) 消費者対策費  
多重債務問題対策費(基金充当分)